

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

施設名	岡山県青少年教育センター閑谷学校
------------	------------------

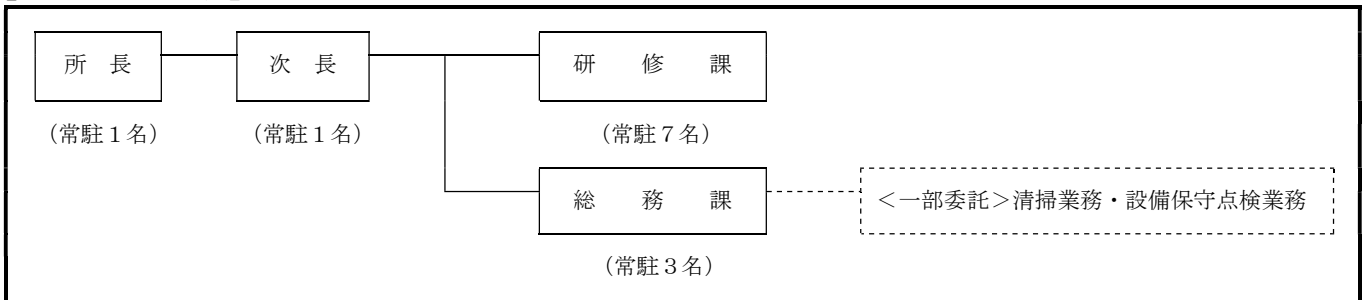
【指定管理者の概要】

名称	公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会	代表者	理事長 國友 道一
所在地	備前市閑谷784		

【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの施設等の維持管理に関する事。 ・センターの施設等の利用の許可に関する事。 ・センターの運営に関する事。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

		施設利用		合計
許可件数	4年度	269		269
	3年度	246		246
	増減	23		23

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	・維持運營業務 ・保守点検業務 ・清掃業務 ・警備業務
施設利用許可業務 (4月～3月)	施設利用 (269件) 〔内訳〕 小学校 58件 中学校 62件 高等学校 16件 大学・一般 133件
自主企画事業	計7事業 〔主な内容〕 ・親子のふれあいin閑谷 ・このゆび☆とまれ ・宿題合宿in閑谷 ・親子でアウトドア体験in閑谷 ・チャレンジキャンプ! ・ものづくり名人になろう! ・閑谷キャンプDay (備前地域の産業)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

		施設利用料		合計
収入額		2,956,427		2,956,427
利用件数		269		269
減免額		107,100		107,100
減免理由	要保護又は準要保護の認定を受けている児童生徒等。			

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
収入額 A		90,947,468	2,199,324	88,748,144	4年度収入額 その他の主なもの ・電気利用効率化 促進対策事業(補助 金) 220,000円
内 訳	指定管理料	83,655,000	1,601,000	82,054,000	
	利用料金収入	2,956,427	706,368	2,250,059	
	事業収入	4,115,928	1,358,303	2,757,625	
	その他	220,113	△1,466,347	1,686,460	
支出額 B		90,945,771	2,201,066	88,744,705	
内 訳	人件費	47,974,071	△31,088	48,005,159	
	管理運営費	37,078,404	2,495,705	34,582,699	
	事業費	5,893,296	△263,551	6,156,847	
	その他	0	0	0	
収支額 A-B		1,697	△1,742	3,439	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		82,054,000	0	82,054,000	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目	区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)	
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿って適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関連法令に基づく義務が適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	危機管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理運営が履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の紛失等はなく保守管理等の適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	C	利用件数、利用者数ともに増加したものの、令和元年度以前と比較して低い水準となっていた。 【利用件数】 R4： 269件 ← R3： 246件 (R元： 308件) 【利用者数】 R4： 20,639人 ← R3： 17,666人 (R元： 38,397人)
	②収支状況	B	事業計画に従い効率的な事務執行がなされていた。
	③サービス向上	B	利用者アンケートの活用、研修プログラムの検討、指導方法の見直しを行い、よりよい研修となるよう研修主催者へ助言を行い、サービス向上に積極的に取り組んだ。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施されるとともに、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえ、サービス向上の取組もなされた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。